

## 平成26年度第4回人間文化研究機構教育研究評議会 議事概要

○日 時：平成27年3月18日（水）10:00～12:00

○場 所：自然科学研究機構及び情報・システム研究機構合同会議室

○出席者：立本機構長、井上、今西、大塚、影山、岸上、木部、窪田、久留島、小長谷、小松、酒井、佐藤（宗）、佐藤（哲）、佐藤（友）、須藤、寺島、野家、平川、藤尾、森、安成、吉田の各評議員

○陪席者：榎原理事、監査室長、小池事務局長、歴博管理部総務課長、国文研管理部長、国語研管理部長、日文研管理部長、地球研管理部長、民博管理部長、本部事務局総務課長、同企画課長、同財務課長、同施設課長、同企画課課長補佐、同総務課総務係長、同総務課人事係長、同企画課企画評価係長、同総務課総務係員

○概 要：議事に先立ち、事務局から、定足数を満たしている旨の報告があり、配付資料の確認があった。

### 1. 議題

（議事概要）

（1）第2回議事概要について（資料1）

機構長から、平成26年度第2回教育研究評議会議事概要について、議事概要署名人に確認いただいた旨報告があり、本評議会の同意を得た。

また、平成26年度第4回教育研究評議会の議事概要署名人として、寺島評議員及び窪田評議員が選出された。

（2）第3回書面審議の結果について（資料2）

機構長から、平成26年度第3回教育研究評議会書面審議の結果について報告があった。

（審議事項）

（1）平成27年度の年度計画について（資料3）

小長谷理事から、資料3に基づき、平成27年度計画の中で特記すべき事項を中心に説明があり、審議の結果、了承された。

（2）人間文化研究機構第3期中期目標・中期計画策定大綱について（資料4）

機構長から、資料4に基づき、第3期中期目標・中期計画策定大綱について説明があり、審議の結果、了承された。また、当該大綱については、近日中に機構ウェブサイトに掲載予定である旨、説明があった。

（3）総合人間文化研究推進センターの基本構想について（資料5）

機構長から、審議事項3、4に先立ち、関連事項として、報告事項1を説明する旨発言があり、資料13に基づき、総合人間文化研究推進センター及び総合情報発信センターを中心とした機構本部組織の体制強化について、報告があった。

審議事項3として、平川理事から、資料5に基づき、総合人間文化研究推進センターの基本構想について説明があり、審議の結果、了承された。

（4）総合情報発信センターの基本構想について（資料6）

小長谷理事から、資料6に基づき、総合情報発信センターの基本構想について説明があり、審議の結果、了承された。

（5）人間文化研究機構経営協議会委員について（資料7）

機構長から、資料7に基づき、人間文化研究機構経営協議会規程改正に伴う同規程第2条第4号委員（機構の役員又は職員以外の有識者）の委員候補者に関する意見聴取が行われた。

（6）人間文化研究機構における新たな年俸制の導入について（資料8）

平川理事から、資料8に基づき、年俸制の導入方針について説明があり、審議の結果、了承された。また、野家評議員及び吉田評議員から所属大学における年俸制の状況について情報提供があった。

（7）平成27年度人間文化研究機構予算編成方針について（資料9）

機構長から、審議事項7に先立ち、関連事項として、報告事項2を説明する旨発言があり、平川理事から、資料14に基づき、平成26年度補正予算及び平成27年度政府予算案について、報告があった。また、引き続き、審議事項7として、資料9に基づき、平成27年度人間文化研究機構予算編成方針について説明があり、審議の結果、了承された。

（8）研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン（実施基準）に基づく規程案について（資料10）

小長谷理事から、資料10に基づき、研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン（実施基準）に基づく関連規程について説明があり、審議の結果、了承された。

なお、本件については、教育研究評議会の後に開催される機構会議、経営協議会での審議の結果を踏まえ規程を整備することが了承された。

（9）研究活動における不正行為への対応等に関するガイドラインに基づく規程案について（資料11）

小長谷理事から、資料11に基づき、研究活動における不正行為への対応等に関するガイドラインに基づく関連規程について説明があり、審議の結果、了承された。

なお、本件については、教育研究評議会の後に開催される機構会議、経営協議会での審議の結果を踏まえ規程を整備することが了承された。

（10）人間文化研究機構業務方法書の変更について（資料12）

平川理事から、資料12に基づき、独立行政法人通則法改正に伴う人間文化研究機構業務方法書の変更について説明があり、審議の結果、了承された。

（報告事項）

（1）人間文化研究機構の本部組織について（資料13）

機構長から、審議事項3、4と併せて報告があった。

（2）平成26年度補正予算及び平成27年度政府予算案について（資料14）

平川理事から、審議事項7と併せて報告があった。

（3）平成27年度共同研究計画等について（資料15）

小長谷理事から、資料15に基づき、平成27年度共同研究計画等について報告があった。

（4）人間文化研究機構における不適切な経理処理について（資料16）

小長谷理事から、資料16に基づき、国際日本文化研究センターにおける不適切な経理処理事案について報告があり、ウェブサイト等で事案を公表した旨説明があった。

（5）人間文化研究機構長選考会議における審議の状況について（資料17）

事務局長から、資料17に基づき、人間文化研究機構長選考会議において、国立大学法人法改正に伴う関連

規程の改正等を行った旨報告があった。

(6) 平成27年度教育研究評議会開催日程について(資料18)

機構長から、資料18に基づき、平成27年度の教育研究評議会開催日程及び開催場所について報告があった。

(7) その他(資料19)

・研究教育職員の人事異動について

機構長から、資料19に基づき、平成26年度下半期における研究教育職員の人事異動について報告があった。

以上、この教育研究評議会議事概要を確認し、以下に署名捺印する。

平成27年5月8日

大学共同利用機関法人 人間文化研究機構

署名人 評議員 \_\_\_\_\_  
寺 島 恒 世

署名人 評議員 \_\_\_\_\_  
窪 田 幸 子